

平成23年度事業報告書

I. 事業の状況

1. 会議に関する事項

(1) 定期総会

- ・ 平成23年 6月12日(日) 宮城県仙台市 仙台国際センターにおいて開催
- ・ 平成24年 2月10日(金) 東京都台東区 台東区民会館において開催

(2) 定例理事会

- ・ 平成23年 6月11日(土) 宮城県仙台市 勝山館において開催
- ・ 平成23年12月10日(土) 大阪市北区 ホテルコムズ大阪において開催
- ・ 平成24年 2月10日(金) 東京都台東区 台東区民会館において開催

(3) 東西常任幹事会

- ・ 平成23年 6月12日(日) 宮城県仙台市 仙台国際センターにおいて開催
- ・ 平成23年12月10日(土) 大阪市北区 ホテルコムズ大阪において開催
- ・ 平成24年 2月10日(金) 東京都台東区 台東区民会館において開催

(4) 月例常任幹事会

- ・ 大阪事務所 8回開催
- ・ 東京事務所 8回開催

2. 事業に関する事項

(1) 第35回全日本川柳2011年仙台大会の開催

イ. 日 時 成23年 6月12日(日)

ロ. 場 所 宮城県仙台市青葉区青葉山無番地・仙台国際センター

ハ. 参加者 事前投句者(一般) 1,602名

事前投句者(シニア) 5,085名

当日参加者(一般) 625名

ニ. 大会選者 堀井勉・小椋忠雄・菅原孝之助・川上大輪

植木利衛・弘兼秀子・八木柳雀・藤原鬼桜・松代天鬼・小金沢綾子

大野風柳・本田智彦・赤井花城・安藤紀楽・住田英比古

ホ. 一般の部 受賞句(各題秀句3句 計21句の中より選考)

文部科学大臣賞

魚跳ねる何と平和な音だろう 岡 山 福力 明良

参議院議長賞

海の匂いだ復興のトンネルだ 青 森 千島 鉄男

川 柳 大 賞

復興へ小さな声を束にする 福 島 織田 順子

大 会 賞

ゆっくりと母を抱いたわ笑ったわ 秋 田 藤 咲子

ふたたびの七夕赤い下駄を買う 宮 城 中條 節子

アナログな人と三時のお茶にする 宮 城 大沼 和子

各論をまとめ和解の鍋にする 秋 田 大石 一粹

オカリナを吹く被災地の毒舌家 鳥 取 稲村 遊子

毒舌を聖書のごとく聞いている 岩 手 石川 檀

もう一度青葉のように生きてみる 宮 崎 中武 弓

復興の長いトンネル素手で掘る 宮 城 藤本真喜子

毒舌を青いバットで打ち返す 宮 城 澁谷 博

総まとめ介護の母と四つに組む 宮 城 今野 昭吾

光明へ俺の出口は俺が掘る 宮 城 石川 洋之

へ. ジュニアの部 受賞句 (各題秀句9句 計9句の中より選考)

宮城県知事賞

ぼくの手をずっと握っている家族 兵庫 港西小5 吉野 寿樹

仙台市長賞

おさかなはきれいなうみとおともだち 山口 川上小4 溝部 瑞月

宮城県教育長賞

ありがとう魚の命ひきつぐよ 広島 佐方小6 藤原 梨緒

全日本川柳協会会長賞

明日があるだからゆっくり歩こうよ 福岡 大谷中3 小林 美季

にぎるとねぼくにほのおがわいてくる 広島 大竹小3 作本 海都

うちゅうでも魚は育つすごいんだ 広島 玖波小4 中石竜太郎

教育新聞社賞

のんびりと歩くふるさとあったかい 山口 大井中2 松尾 一希

せかいいちのんびりできる母のひざ 広島 佐方小2 かしばこうろう

こわいよといえた気もちをにぎってる 広島 玖波小2 有里 梨奈

(2) 第26回国民文化祭・京都2011を共催

事前投句者 高校生・一般の部 3,414名

小・中学生の部 4,244名

当日参加者 911名

(3) 誌上大会 (平成柳多留第16集)

参加者 1,731名

(4) NHK学園その他、全国柳社より申請を受けた大会の後援をした。

(5) 「教科書に川柳を」の運動については前年度に引き続き積極的にこれを推進した。

(6) 第4回川柳文学賞「メメント・モリ 一死を想えー」黒川利一著を表彰